晩秋の候、貴社ますますご繁栄のこ ととお慶び申し上げます。 共和ゴム株式会社の寺阪です。

2022年2月24日ロシアのウクライ ナ侵攻が全世界に与えた影響はとて つもなく世界は一変しました。僕は 色々な人に聞かれる度にロシアはウ クライナに侵攻するはず!と主張し てました。大国ロシアとは昔からそ ういう国なんです。

1853年のペリー来航は日本に与え た衝撃は大きく日本史にも大きく取 り上げられてますが、実は1806年に 露寇事件というロシアによる樺太、択 捉島などへの攻撃と不法占拠という



寺阪 剛 代表取締役 Takeshi Terasaka

事件がありました。1861年にはロシア艦隊による対馬不法占拠事件も ありました。明治時代には日清戦争に勝利した日本に対して危機感を 感じたロシアは三国干渉を行い日本を恫喝し満州での日本の利権を奪 う。これが原因の一つとなって両国は日露戦争へと向かいます。

第二次世界大戦中は日ソ不可侵条約があったにも関わらず終戦直前 に条約を破棄し満州へ侵攻、日本が無条件降伏した後もロシア(ソ連) は日本への侵攻を止めることはなく、千島列島、南樺太、北方領土にも 侵攻しこれらを占拠。更に北海道侵攻も企てるが、再び武器を取った 旧日本陸軍によって北海道侵攻は防がれました。飽くなき領土欲を隠 すことなく、また国際法なども関係なく自国の論理を勝手に作り上げ て侵攻するというのが大国ロシアです。

1951年サンフランシスコ平和条約にロシア(ソ連)は参加しておら ず、現在でもロシアと日本の間には平和条約がないため「戦争状態の まま」という状態です。よって宣戦布告なく電撃的にお互いいつでも 攻撃できる(しても良い)状態です。あんな形でいきなりウクライナに 侵攻する強権横暴国家・ロシアが日本の隣国にあり、しかも戦争状態 とは本当に怖いです…

ロシアのことをもっと良く知ろうと思い、「プーチンの野望」という本 を現在読んでおります。まだ読了してませんがプーチンの意外な面を たくさん知ることができました。プーチンを通してロシア人の気質に も触れることができます。僕自身ロシアは世界で一番嫌いな国です が、ただ単にロシアを毛嫌いするのではなく、ちゃんとした知識をも って仮想敵国ロシアを知っておきたいです。

話は長くなってしまいましたが、ロシアネ タでもまた盛り上がれたら嬉しいです!





http://www.kyowa-r.com/

KYOWA RUBBER NFWS

共和ゴムニュースレター 第83号 2022年11月発行

ニュースレターのバックナンバーは 弊社ホームページでご覧いただけます。

## 共和ゴム株式会社

Tel. 072-855-1039(代表) / Fax. 072-855-1090(代表)

#### 本 社

〒573-0102 大阪府枚方市長尾家具町3丁目4番地3

#### 東京営業所

〒103-0027 東京都中央区日本橋2-15-3日本橋HYビル4F

#### 栃木事業所

〒323-0057 栃木県小山市南小林439

#### 島根よしか工場

〒699-5522 島根県鹿足郡吉賀町七日市459番地1

当社はSDGsの開発目標17すべてにアプローチしております





























# **Sales Department**

#### 営業部門

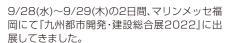
### 出展レポート

## ① 九州 都市開発・建設総合展2022

皆さんお世話になっております。 本社営業部の道上です。

日増しに秋が深まり、朝晩は肌寒さを感じる事が 多くなりましたが、お元気でお過ごしでしょうか。 日中と夜の寒暖差が激しいのでくれぐれも体調 にはお気を付け下さい。

私は毎晩、半袖にしようか長袖にしようか迷っ ております。(どうでもいいですね、、、) さて本題に入りたいと思います!





本社営業部 道上 隼人

出展内容は、ボルトナット防錆キャップ「まもるくん」・「目地フォーム」・「ノロ ストッパー 1の3点をメインでやらせて頂きました。

今回が九州の展示会は初参戦となりましたが、非常に有意義な展示会となり ました。

「まもるくん」へのブースにお越しいただいたお客様の反応が良くて、毎回楽 しくてなりません。

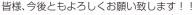
お客様の中には「まもるくん」を目当てで来られる方も何名かいらっしゃった ので、やはりインフラの長寿命化という観点から「まもるくん」のニーズが間 違いなく高まっているのは強く感じました。

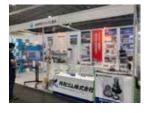
また今回「ノロストッパー」にも皆様興味を持って頂いたように感じました。 「ノロストッパー」はノロ止め(モルタル水漏れ止め)の型枠材になります。材 質は発泡ポリエチレン(独立気泡)なので、非常に軽くて加工性が良いのでPC 床版の架設に適しています。

○場所打ちのPC床版 ○鋼・コンクリート合成床版 ○プレキャストのPC床版 ○コンクリート用綱製型枠接合部 ○その他コンクリート製品目地材

等の現場に合わせて適切なご提案もできますのでお問い合わせお待ちしてお ります。

今回の展示会を通してブースにお越しいた だいた皆様のお声を聞いて、九州地方での販 路拡大の可能性は高いと自負しております。 引き続き精力的に営業活動に励んでいきた いと思っております。





## ② 建設技術フェア中部

ニュースレターをご覧頂いている皆様、いつも 大変お世話になっております。 本社営業部の武政です。

早いもので8月で共和ゴムに入社して丸3年が 経ちました。

入社当初は1年間製造部でゴム成形の現場に入 らせて頂いていたので営業としては丸2年とな ります。お客様・協力会社の皆様・社内の方々に ご協力頂きまして、お陰様で毎日充実した日々 を送れております。

今後とも宜しくお願い致します。



木社堂業部 武政 恭平

さて、10月3日(月)・4日(火)にポートメッセなごやで開催されました建設 技術フェア2022in中部に弊社ブースも出展致しました。

又、今回は弊社も賛助会員で参加している「全国ブロック工業会 東海支部」 様と共同ブースとして出展致しました。

出展商品は・ボルトナット防錆キャップ「まもるくん」・「目地フォーム」で した。ボルトナット防錆キャップ「まもるくん」に関しては、22年9月末に NETIS(国土交通省 新技術情報提供システム)において全国各地での実績 が認められ-VEに変更となりました。

又、新製品として「まもるくん」ナット固定式タイプが完成しました。こち らも早速今年の8月に三井住友建設鉄構エンジニアリング様の案件で福井 県にある清滝川橋という橋梁の上部工事に使用した主桁接合部の防錆キ ャップとしてご採用頂きました。

今回の展示会は2日間合計約17.000人と多くの関係者様にご来場いただ きまして、弊社ブースにもいずれの製品にご興味を持ってくださったお客様 がお立ち寄り頂きました。この場をお借りして改めて御礼申し上げます。

気が付けば今年も残り少なくなりました。 やり残す事なく全力で突っ走っていきたいと思います。 引き続き、宜しくお願い致します。

## ③ 北海道都市開発•建設総合展

平素よりお世話になっております。 東京営業所の寺阪翼です。

今回は北海道の都市開発・建設総合展に弊社製品を出展致しました。

出展した製品はボルトナット防錆キャッ プ「まもるくん」「目地フォーム」「ノロスト ッパー」「なんでも継手」「水膨張不織布」 「空管路止水栓」です。

弊社の自社ブランド製品をこれでもかと 並べ、PRを行いました。

最も反応が良かった製品は「まもるくん」で

外観が透明かつ高い防錆効果を持つ点が 評価されており、沖縄で5年間使用して頂



いても、まだ透明なままで内部のボルトの様子が確認でき、尚且つ錆が一 切発生していないという事をお伝えすると、「素晴らしい! |というお声 も頂きました。

「ノロストッパー」も過去に北海道の千歳川大橋の施工事例があった為、 興味を持たれる方が多数いらっしゃいました。

「ノロストッパー」は床版取替工事に使用される型枠材であり、通常は木 材を使用します。ただ、木材ですと床版一体化の際に流し込むモルタルが 隙間から漏れ出てしまい、モルタル漏れの事故に繋がりやすいです。弊社 の「ノロストッパー」はスポンジで出来ている為、床版の重みで隙間が潰 れて、モルタル漏れの事故を防ぐ事ができます。

「なんでも継手」も好評で、北海道地域では上田商会様がお取り扱いして 下さっております。

ただ、一番弊社製品を望んで下さる施工会社様に出会えなかったのが残 念でした。「なんでも継手」や「目地フォーム」などと言った製品は施工性 が良く、耐久性にも優れております。弊社の製品は、施工会社様をメイン ターゲットにして出来たモノばかりです。今回はそういった施工会社様 にあまり巡り会えなかったのが少し残念でした。

しかし、今回多くの方々にご来場して頂き、弊社の製品説明を聞いて下さ いました。これらの出来事が今後の発展に繋がって欲しいと思っており ます。

# 建設技術展2022近畿に 出展します

11月9日(水)·10日(木)にインテックス大阪で開催される「建設技術 展2022近畿 に出展します。

詳しくは建設技術展2022近畿HPをご覧ください。 https://www.kyokai-kinki.or.jp/kengi2022/top.html

【出展場所】 ブース番号42

QRコードからHPヘアクセスできます▶

